対 策	の 内 容	ファンモータ	ーの高	効率モーター	ーへの更新		
A 運用対策	B 設備導入等対策	区分番号	3806				
A 建用对汞	小 分 類	電動機					
	空調機(ガスヒートポンプ、冷凍能力 3,400 MJ/h)のファンモーターは使用経過年						
現状	数が長く、更新時期にある。比較的運転時間の長い冷却塔ファンと排気ファンの駆						
	動モーターには標準	モーターには標準モーターが使用されている。					
	● 冷却塔ファンと排気ファンの駆動モーターを高効率モーター(トップランナー						
対 策 内 容	モーター) に更新する。						
	● モーターの最高効率を目指して運転管理を行うため、負荷率 75%~100%の						
	間での電力使用を図る。						
	● 負荷率を考慮し、モーターの空転による電気損失の低減を図るため、不要時						
	のモーター停止なども考慮する。						
	①現状及び更新後のモーター性能:下表のとおり						
		出力	台	モーター			
	N. 17 111	(kW)	数	現状	更新後		
計算の前提		5.5	4 台	85.9%	91.2%		
条 件	排気ファン	15	6 台	90.0%	92.7%		
		②運転時間:24 h/日、363 日/年					
	③電力料金:17.2 円/kWh						
	④排出係数:0.475 t-CO ₂ /千 kWh						
	[削減エネルギー量]						
地球温暖化対策 効果	削減電力量は、						
	出力×(1/現状モーター効率-1/更新後モーター効率)×運転時間×						
	設置台数						
	で算出する。						
	冷却塔ファン 5.5kW×(1/0.859-1/0.912)×24h/日×363日/年×4						
	=13.0千kWh/年						
	排気ファン $15kW \times (1/0.90-1/0.927) \times 24h/日 \times 363日/年 \times 6=25.4 + kWh/年$						
	合計 13.0 千kWh/年+25.4千kWh/年= 38.4 千kWh/年						
	〔削減金額〕						
	38.4 千 kWh/年×17.2 円/kWh= <u>660 千円/年</u>						
	〔削減 CO ₂ 量〕						
	38.4 千 kWh/年×0.475 t-CO ₂ /千 kWh= 18.2 t-CO_2 /年						